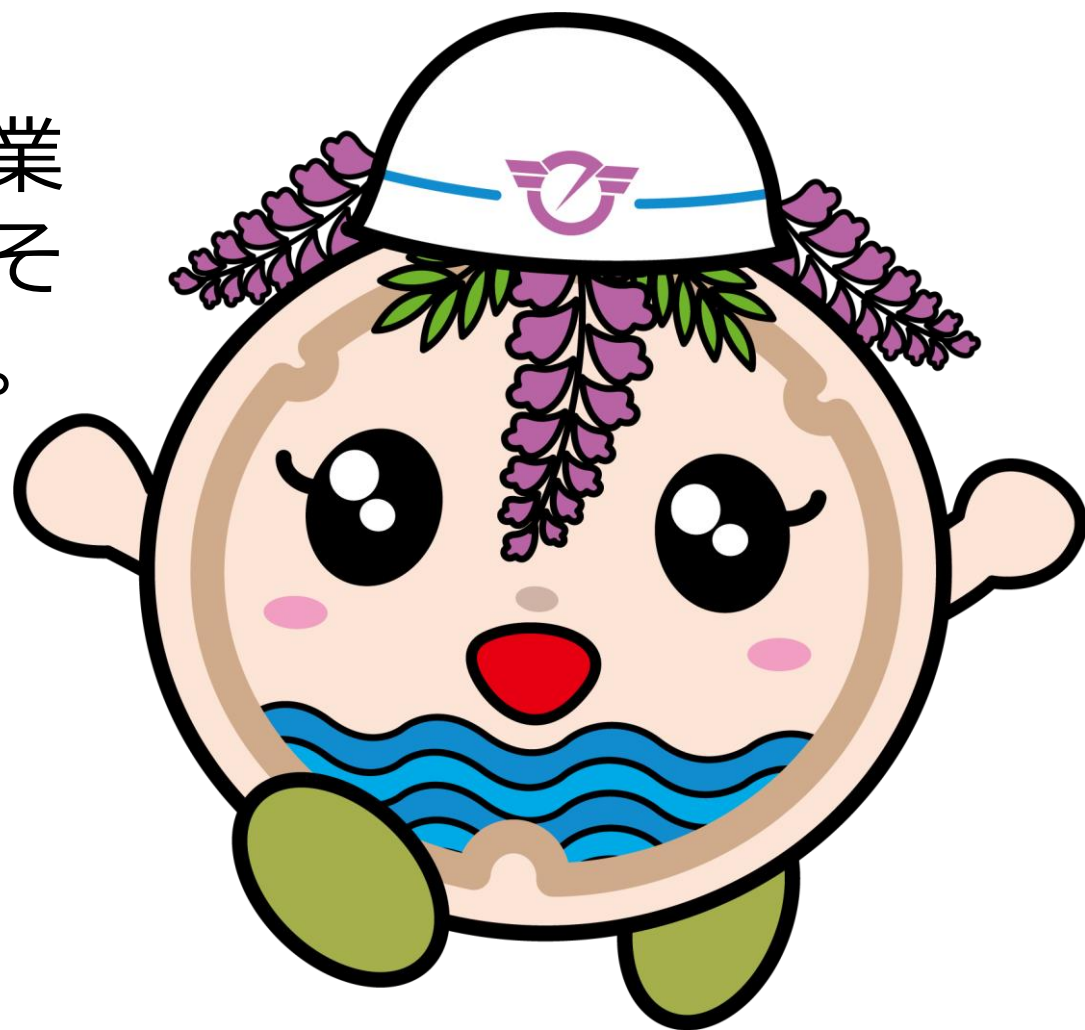


1 藤沢市の 下水道会計とは

下水道会計の属する公営企業
会計の会計方法やしくみとそ
の特徴について解説します。



(1) 藤沢市の会計の種類

- 一般会計
- 特別会計

本市の特別会計は7つあり、
うち公営企業会計は2つ

下水道会計は特別会計のうちの
公営企業会計の一つ

一般会計	
特別会計	国民健康保険事業費
	後期高齢者医療事業費
	介護保険事業費
	北部第二（三地区）土地 区画整理事業費
	墓園事業費
	公営企業会計
	下水道事業費 市民病院事業

(2) 公営企業会計とは

- ・ **地方公営企業**：一般的な企業と同じように、使用者の皆様からいただいた下水道使用料などを財源として運営している事業のこと。地方公営企業のお金を管理する会計を**公営企業会計**といいます。
- ・ 公営企業会計は、**独立採算制の原則**により経済性を発揮しつつ、**発生主義（複式簿記）**によりの的確に経営成績や財政状況を把握することで、健全な経営につなげることができます。

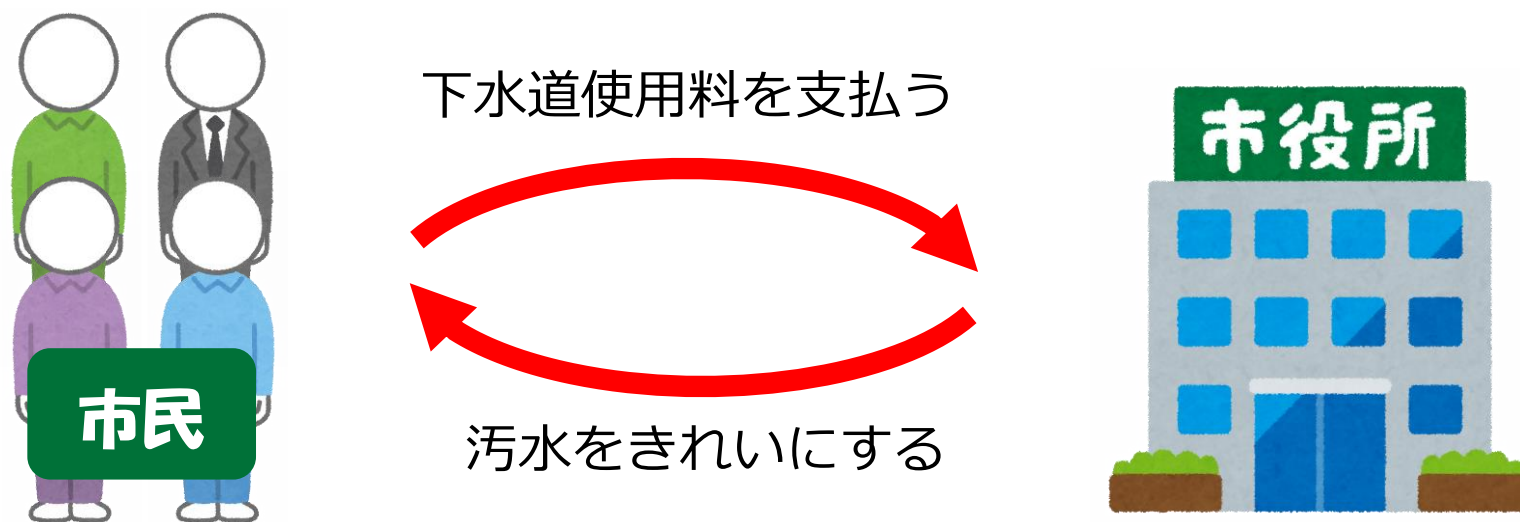
一般会計	税金などを財源として、福祉・教育・道路整備などの市の中心的政策を行うお金を管理する会計 → 現金主義（単式簿記）
特別会計	個別にお金の出入りを管理するために一般会計とは別に設けている会計 → 現金主義（単式簿記） （公営企業会計除く）
公営企業会計	特別会計のうち、地方公営企業法の適用を受け、 独立採算制の原則 のもと運営している事業の会計 → 発生主義（複式簿記）

(3) 独立採算制の原則

・ **独立採算制の原則**：地方公営企業の経営に伴う経費は、当該事業に伴う収入をもって充てなければならない原則のこと。

→下水道会計では、**雨水公費・汚水私費の原則**に基づき、使用者の皆様からいただいた下水道使用料をもって事業を運営しています。

独立採算制の原則により、地方公営企業は経済性が促進されるとともに、事業資金が限定されることでコスト削減の意識を高めることができます。



(4) 雨水公費・汚水私費の原則

- **雨水**の処理は自然現象に起因するもので、洪水や内水の防止など広く公益につながるものであるため、公費=税金を充てています。
- **汚水**は日常生活や生産活動等により生じるものなので、その排出量に応じて、下水道の使用者へ負担をお願いする考え方で、汚水の処理費用には下水道使用料を充てています。



使った分だけ
お金を払うんだね

雨水処理費用



道路等に降った雨を川に流す、
地面に浸透させる

公費 = 税金
を充てる
(一般会計からの繰入金)

汚水処理費用



各家庭での生活排水を処理場で
きれいにして川・海に流す

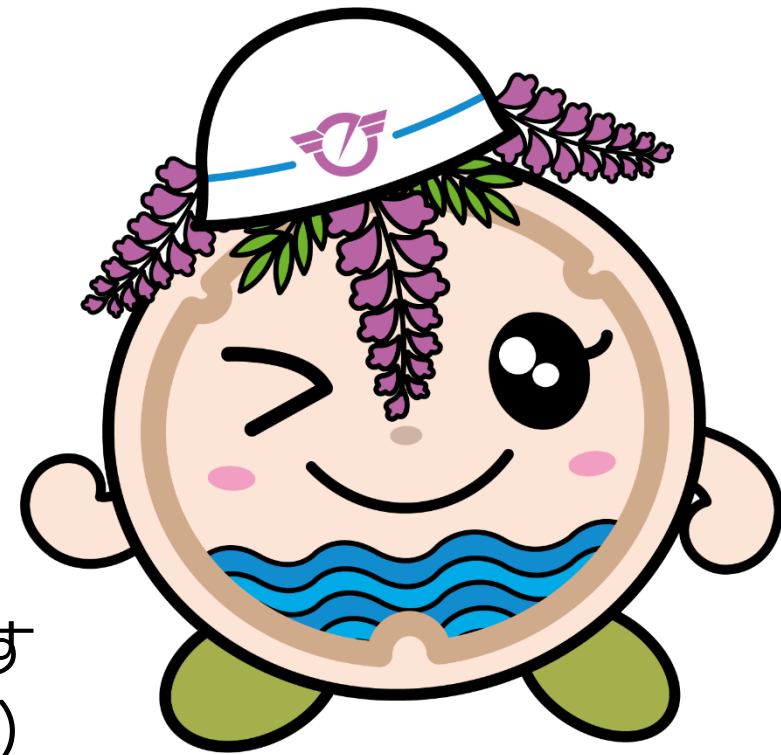
私費 = 下水道使用料
を充てる
(使用者の負担)

(5) 発生主義とは①

発生主義…お金の出入りとは無関係に、お金を払う義務・お金を受け取る権利が発生した時点で費用や収益を未払金や未収金として記録する方法(公営企業会計)

発生主義は、現金支出を伴わない費用(減価償却費など)を把握することができます

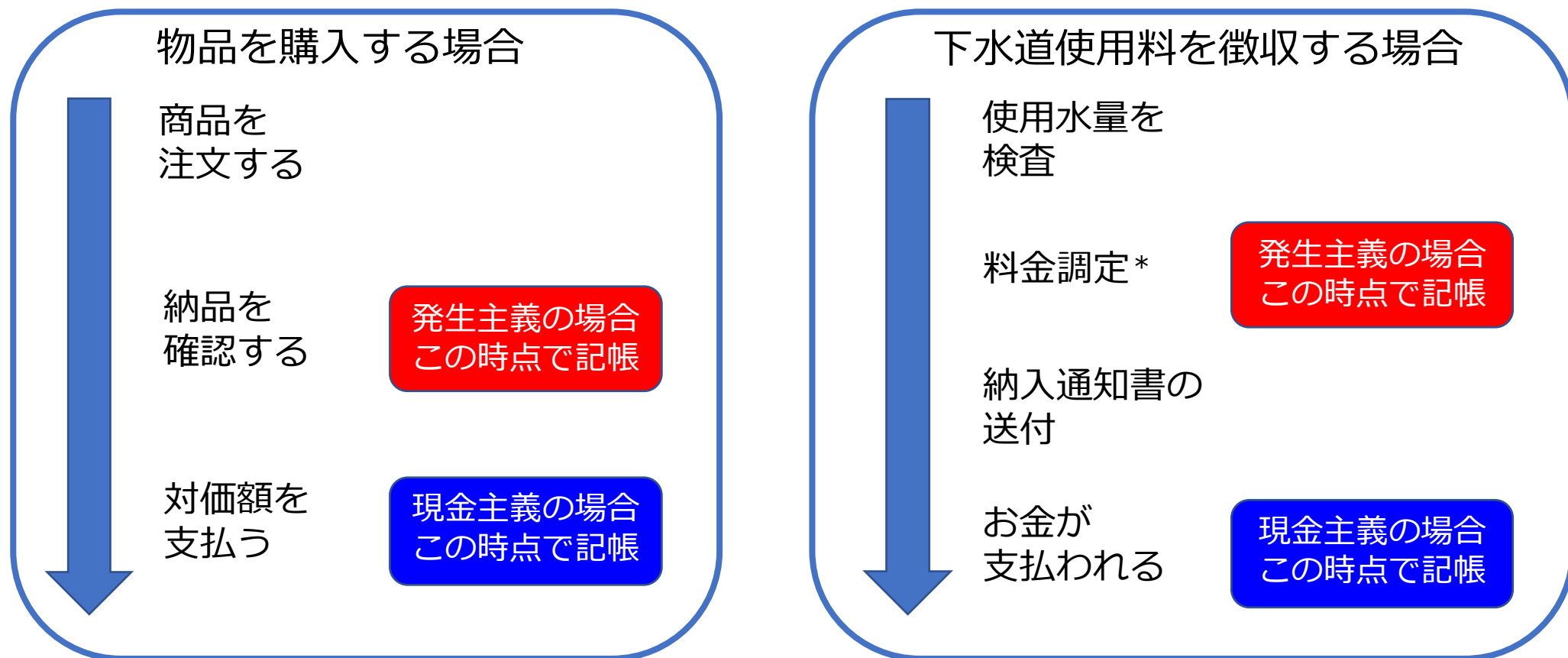
現金主義…お金が入り出したときに帳簿に記録する方法(一般会計・特別会計(公営企業会計除く))



(5) 発生主義とは②

発生主義と現金主義では会計帳簿へ反映する時点が異なります。

この考え方を適用することで、一定期間の収支を正確に確認することができます。






* 調定：収入の原因、納入金額、納入義務者を調査し決定すること

(6) 複式簿記とは

- **単式簿記**…お金の出入りのみを記録する方法 (**現金主義**での記録方法)
- **複式簿記**…お金の出入りの他に建物等の資産や借金等の負債の変動も記録する方法 (**発生主義**での記録方法)

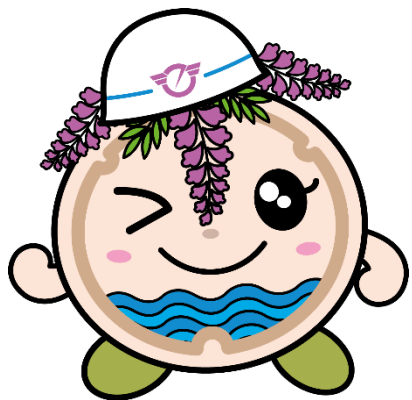
(例) 10万円のパソコン(備品)を購入した場合

単式簿記	現金の支出10万円のみを記録	現金  Δ 10万円
複式簿記	現金の支出10万円と、備品の増加10万円の両方を記録 →取引を常に二つの側面から記録	現金  Δ 10万円 備品  + 10万円

(7) 複式簿記のメリット

- 複式簿記を導入することで、現金収支にとらわれることなく、**一定期間の経営成績を明らかにして、現在の企業の財産の状態を明らかにします。**
- 言い換えると、企業の財政状況を可視化することができます。

複式簿記は、現在の資産状況や負債額などを的確に把握することができ、適切な経営判断に役立ちます



赤字や黒字などの経営成績や資産・負債などの財政状況が分かれば経営方針を決めやすいし、無駄な支出を減らしたり業務改善につなげることができるね。

ここまでのまとめ

- 公営企業会計とは、市役所の一般会計とは異なり、下水道使用料などを財源として、お金や資産を管理する会計のことです。
- 下水道会計は雨水公費・汚水私費の原則と独立採算制の原則から、下水道使用料を収入として、事業を行っています。
- 発生主義（複式簿記）の考え方を取り入れることで健全な経営を行い、正確な資産状況を確認しています。

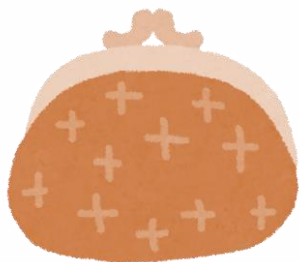


次のページから会計のしくみ
について詳しく説明するよ

(8) 会計のしくみ

下水道会計は**収益的収支**と**資本的収支**の2つのお財布でお金を管理しています。

維持管理に関するもの
<収益的収支>



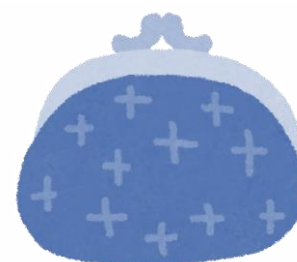
収入 ↑ ↓ 支出

下水道使用料
一般会計負担金
など

維持管理費
企業債支払利息
減価償却費
など

損益取引

建設に関するもの
<資本的収支>



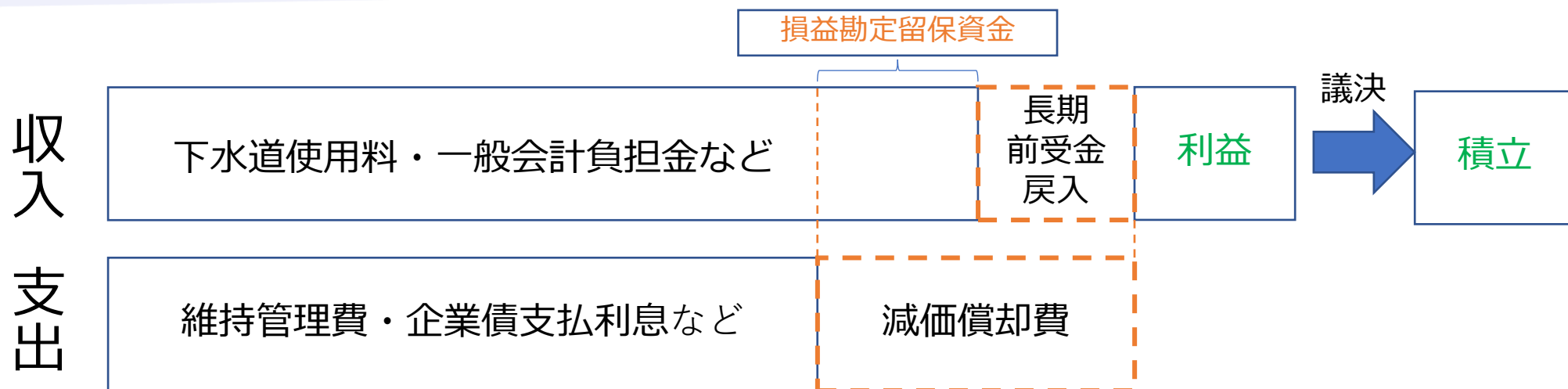
収入 ↑ ↓ 支出

国庫補助金
企業債
一般会計負担金
など

建設費
企業債償還元金
など

資本取引

(9) 収益的収支



- 収益的収支は皆様が支払った下水道使用料を元に、**下水道の維持管理**をしています。
- 収入と支出の差額で**利益**が出た場合、議決を経て積み立てます。
- 長期前受金戻入と減価償却費は「現金を伴わない」収入・支出で、発生主義特有の考え方です。

現金を伴わない収入・支出？
損益勘定留保資金？
詳しい説明を見てみよう。



(10) 減価償却費

- 減価償却とは長期間利用する施設・設備等に対して、時間の経過によって損なわれる価値を少しずつ「費用」として処理するものです。
- 減価償却費は**実際に現金を支払っていません**。

耐用年数3年の管きよ*を60万円で整備した場合
*管きよ：水路の総称。本資料では主に下水道管をさします。

時間がたつとボロボロになるから資産価値が下がるんだ



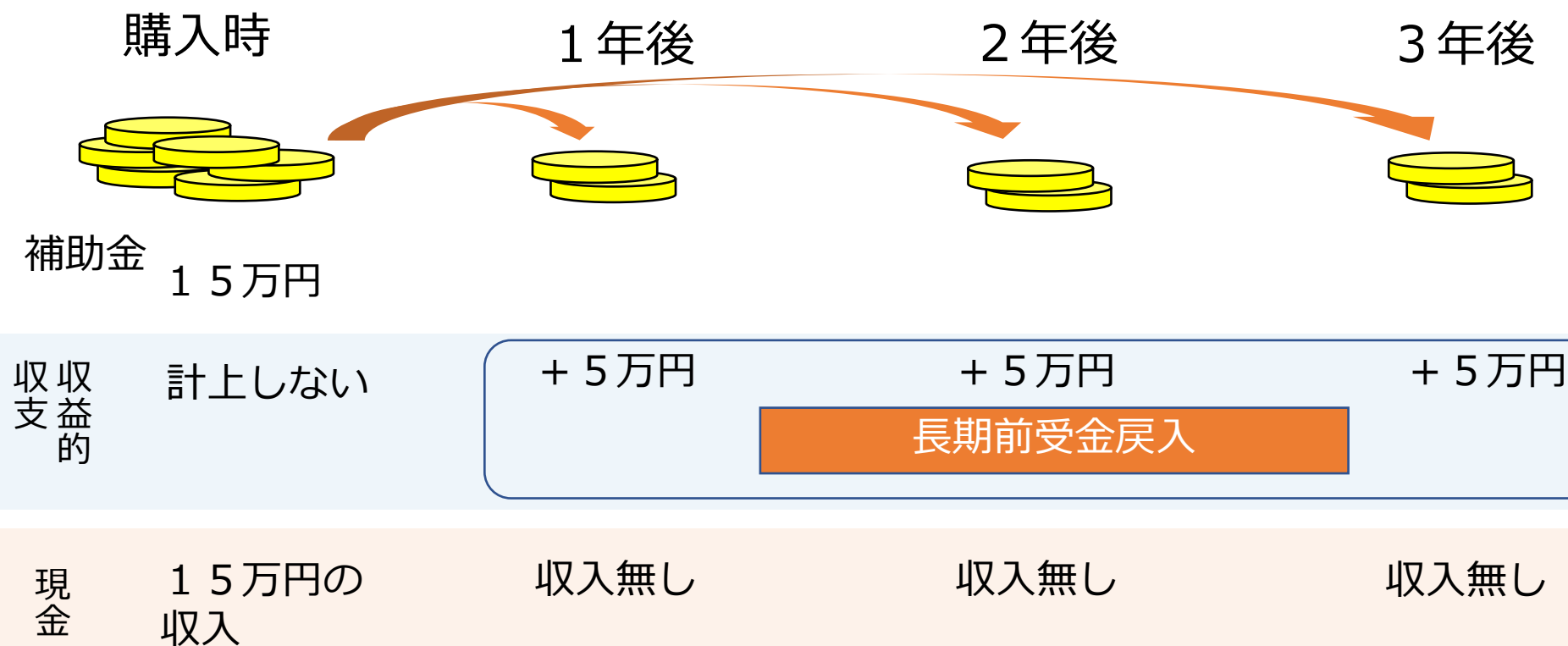
	購入時	1年後	2年後	3年後
資産価値	60万円	40万円	20万円	0円
収益的 収支	計上しない	△20万円	△20万円	△20万円
現金の 動き	60万円の支払い	支払い無し	支払い無し	支払い無し

減価償却費

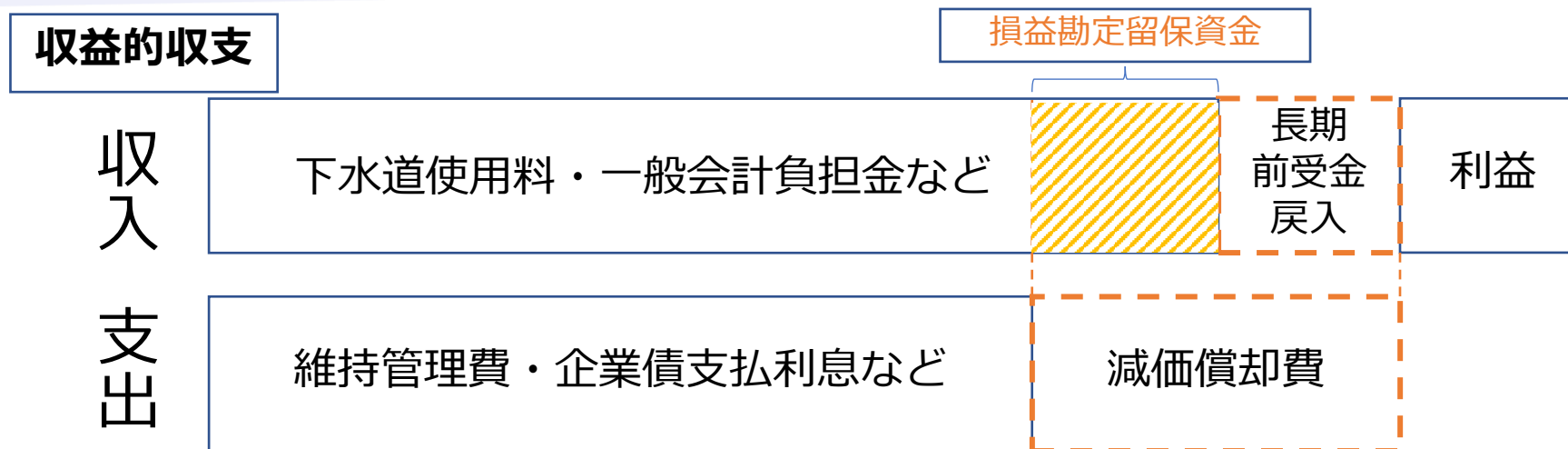
(11) 長期前受金戻入

- 施設・設備の効果は長期的に及ぶことから、施設・設備の建設のために受け取った補助金等を少しずつ「収入」に計上します。
- 長期前受金戻入も減価償却費同様、**実際に現金の収入はありません。**

前ページの管きよを整備するために、15万円の補助金をもらった場合



(12) 損益勘定留保資金



- 減価償却費は現金を伴わない支出なので、実際の現金は留保されます。同様に長期前受金戻入も現金を伴わない収入なので、その差額を**損益勘定留保資金**としています。
- 損益勘定留保資金は現金の出入りを伴わない収入・支出の差額で、手元に留保された資金なので、資本的収支の補てん財源とすることができます。

例えば減価償却費が20万円、長期前受金戻入が5万円なら $20 - 5 = 15$ 万円の支出だけど、実際のお金のやり取りはないから、手元には15万円が残っているよ



(13) 資本的収支

収入	企業債・補助金等	収支不足
	建設・改築等	

- 資本的収支は主に下水道施設の**建設・改築等（総じて建設改良費といえます）**や**企業債償還金***のための費用です。
- 収入は企業債借入金*や補助金等なので収支不足が発生します。
- 収支不足は前年度以前の収益的収支の利益から積み立てた積立金や損益勘定留保資金などを補てん財源として充てます。

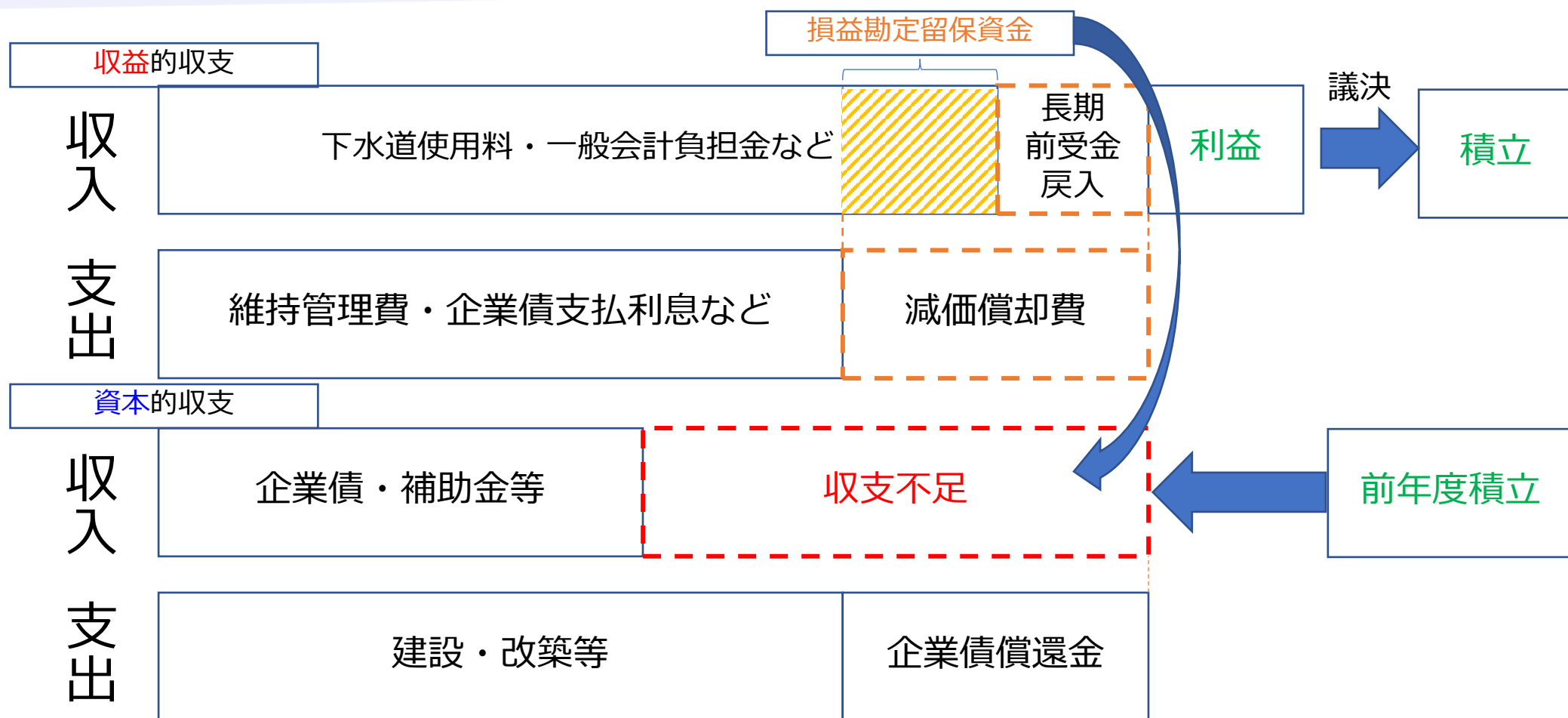
収入が支出より少ない！ 倒産の危機！？
でも収益的収支から補てんしているから大丈夫！！



* 企業債償還金：返済期日を迎えた企業債借入金の返済費用のこと

* 企業債借入金：銀行等からの借入金（借金）のこと

(14) 会計のしくみ (まとめ)



- 補てん財源である、**損益勘定留保資金**や議決を経て積み立てた収益的収支の**利益**を資本的収支の**不足分**として充てています。

資本的収支で管きょを作って、収益的収支が維持管理をする。
収益的収支と資本的収支がお互いに補って下水道事業が成り立つんだね。

